



一本木地域

＼ 地域やさしさプラン /



滝沢市における根幹の計画である「第2次滝沢市総合計画」がスタートいたしました。そして、各地域とともにワークショップを開きながら、地域自らが実行していく「地域別計画(地域やさしさプラン)」を策定いたしました。今後、振り返りをしながら市民一人一人がやさしさを広めていきましょう。

▶地域の紹介

私たちの地域は、岩手山麓に陸上自衛隊岩手駐屯地があり、地域内を走る国道282号の東側は水田、西側は畑地に利用され、沿線に集落を形成しています。地域には、一本木郵便局、青少年交流の家、北部コミュニティセンターなどの公共施設が設置され、住民の利便性の向上に寄与しています。一本木バイパスの全線開通により豊かで、明るく、健やかな地域づくりが進められています。



▶地域の情報

	滝沢市 (R5. 3. 31)	一本木地域 (R5. 3. 31)	割合
	人口	54,961人	2,269人
世帯数	23,979世帯	936世帯	3.9%

▶一本木地域づくり懇談会

各自治会(南一本木、北一本木、いずみ巣子ニュータウン)、民生児童委員、交通指導員、子ども会育成会、老人クラブ、消防団第6分団、一本木小学校、一本木中学校、各小中学校PTA、一本木学童保育クラブ、一本木保育園(順不同)

目指す！ 地域の姿

岩手山麓に開き行く、みどりの里 一本木

地域の現状と課題

一本木地域の魅力

- 鳥の鳴き声が響き、カモシカ、リス、キツネなどの野生の動物がおり、岩手山が美しいです。
- バイパスが開通したことで、地域内の車は少なくなり、安全が確保され、住みやすい空間が広がりました。
- 近所付き合いがよいです。
- 子どもに目が届きやすいです。子どものあいさつがよいです。
- 子育てを終えた世代が学校関係に協力的で、学校周辺の環境がよいです。
- 一本木さんさ踊りなど、伝統芸能があります。
- イベントや地域作業の参加者も多く、人と人との協力体制があります。

一本木地域の課題

- 地域の少子高齢化が進んでおり、地域活動も高齢者となってきています。
- 公共交通が不便で生活がしにくいです。
- 自衛隊駐屯地の騒音や振動問題があります。
- 学校の老朽化、塾等が無いなどの教育環境に課題があります。
- 地域の交通安全対策に課題があります。
- 集会所の老朽化が進んでいます。
- 除雪が大変です。
- 空き家対策が必要です。
- 交流の機会が少なくなってきました。

目指すべき地域づくりの方向性

1. 地域のつながりがあり、住み続けたいと思うまち

交通安全対策や除雪対策を継続しながら、集会所整備、空き家対策にも取り組み、全世代が暮らしやすいまちにしていきます。

2. 豊かな自然や伝統をみんなで守り育てていくまち

岩手山をはじめとする豊かな自然環境、そして秋まつりやさんさ踊りなどの地域の伝統を守り、地域で協力していく体制をつくります。

3. 多様な世代が交流し合う、魅力あふれるまち

地域資源で魅力を高め、世代間交流が活発な地域となるよう、3自治会で協力していきます。

具体的な取組

1. 地域のつながりがあり、住み続けたいと思うまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
防犯など安全対策を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ● 一本木防犯安全協会の活動を受け継ぐ仕組みをつくりま。 ● 高齢者の世帯は、民生委員を中心に活動を行います。
老朽化している集会所を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 東門公民館は、地域集会施設のバランスを考えて建て直しを検討します。 ● いずみ巣子ニュータウンの集会所は、候補地の場所から検討を行います。
交通の利便性を改善します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 駅に接続するバス路線や、通学時のバス路線を確保するよう、市に要望します。 ● 地域での送迎ボランティアの組織づくりの検討を行います。
交通安全対策を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ● 各地域で行っている交通安全対策を継続します。 ● 警察等と協力し交通安全対策を進めます。
除雪対策を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ● 除雪の体制を整える協力を市に要望します。
空き家対策が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家バンク制度を活用し、市と一緒に取組を進めます。
合併浄化槽の負担を軽減します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 市への要望を継続します。

2. 豊かな自然や伝統をみんなで守り育てていくまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
伝統芸能の継承と発展を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 一本木さんさ踊りを発表できる場を設けます。 ● 中学校とも検討し、進めます。
地域を知る機会を設けます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域資源を載せた地域マップを作成します。 ● 地域を知るまち歩きなどのイベントを開催します。 ● 地域の歴史に詳しい方を中心として検討を開始します。
地域の景観を守ります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 岩手山の景観を大切に守っていきます。 ● 景観に関わる事柄は、市から情報提供してもらいます。
環境美化活動を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ● 花壇づくりを企画します。 ● 複数の地区が合同で取り組みます。 ● 地域内の人材で役割分担し、一日楽しめる企画にします。

3. 多様な世代が交流し合う、魅力あふれるまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
現在の交流事業を継続します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 夏祭りや秋祭りを継続していきます。 ● 自治会だけで役割を持たずに、地域施設と分担して行います。 ● 様々な人が協力し合う体制をつくり、話し合いの場をつくっていきます。
地域の特色を生かしたイベントを実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校とタイアップをしてイベントを企画していきます。 ● 全世代が参加できる農業体験を企画していきます。
学校と連携をします。	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報共有の場をつくることから始めます。 ● 運動会など、学校のイベントと一緒に企画します。
地域の施設を生かします。	<ul style="list-style-type: none"> ● 一本木地区コミュニティセンターでの地域合同イベントを企画します。 ● テンパークを活用します。
3自治会での交流と協力体制をつくりま。	<ul style="list-style-type: none"> ● 3自治会での集まりを増やします。 ● 役員の集まりから徐々に広がっていきます。

地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、次の世代に継承したい宝物があります。

▶地域の写真



▶地域づくりの歴史

- 平成14年 一本木まちづくり推進委員会設立

▶計画期間

- 8年間(令和6年度～令和13年度)
- 令和6年4月1日 策定

▶地域の施設 ※印のある所は指定避難所です

施設名	住所	問合せ先
一本木保育園	柳原 74 -1	688-2662
一本木小学校※	柳原 22	688-4253
一本木中学校※	巣子 148	688-4634
ひだまりキッズクラブ一本木	柳原 197	688-0920
一本木駐在所	後 290 -36	688-4054

施設名	住所	問合せ先
一本木郵便局	留が森 347-125	688-4830
青少年交流の家	後 292	688-4221
北部コミュニティセンター※	巣子 148	688-5111
一本木地区コミュニティセンター※	留が森 128-2	